

掃海機雷員(1/2)

1 仕事の内容

掃海機雷員は、掃海艦(艇)、掃海管制艇に乗組み、水路等に敷設された機雷の掃海作業や弾薬整備補給所での機雷の整備を行います。掃海艦(艇)、掃海管制艇は、敷設された敵の機雷を発見、処分し、味方の艦船の航行安全を図ることを、掃海母艦は補給用掃海具の保守整備、機雷整備及び機雷敷設等を主任務として日夜訓練に励んでいます。

弾薬整備補給所では、各種器材を使用して機雷の整備を行い、施設も充実しています。

2 仕事に就くために

教育隊終了後、掃海機雷要員として約1年間掃海艇等で勤務。その後、第1術科学校の海士掃海機雷課程(5ヶ月)を経て、掃海艦(艇)、掃海管制艇及び掃海母艦の掃海科掃海員として艦艇勤務又は掃海母艦及び弾薬整備補給所の機雷整備員となります。

3 主な勤務地

全国5カ所の総監部(横須賀、呉、佐世保、舞鶴、大湊)等及び基地隊(函館、神戸、下関、沖縄)を母港とする艦艇部隊(掃海母艦、掃海艇等)、第1術科学校等の教育部隊などがあります。



ペルシャ湾への海自派遣部隊



ペルシャ湾での機雷処分の瞬間



新型掃海艇進水

掃海機雷員(2/2)

4 取得可能な資格及び免許

1級小型船舶免許、フォークリフト、乙種危険物取扱責任者、玉掛け、甲(乙)種火薬類取扱責任者、ホイストクレーン

5 ライフスタイル(10年間の配置換え等)

1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
教育隊(練習員等課程)	掃海艇(掃海科員) 弾薬整備補給所 (機雷整備科)等	第1術科学校(海士掃海課程)		掃海艇(掃海科員) 弾薬整備補給所 (機雷整備科)等		教育隊(初任海曹課程)		掃海艇(掃海科員) 弾薬整備補給所 (機雷整備科)等	

(掃海機雷員の一日の流れ)

- 1 停泊中
0745 帰艦(出勤)
0800(1200)仕事
1200(1300)昼食、休憩等
1300(1645)仕事
1730頃 上陸(退勤)
- 2 出港中
0600 起床
0615(0700)朝食
0800(1200)訓練等
1200(1300)昼食、休憩等
1300(1700)訓練等
...約3時間3直で艦橋で当直

6 先輩からの一言



明るく、強い連帯感を有する仲間ができる、やりがいのある仕事です。特に掃海訓練終了後の達成感は最高です。

